

2012年 11月 27日

報道関係各位

シンジェンタジャパン株式会社

新規水稲用除草剤 「アピロトップ®MX ジャンボ」、「アピロトップ®MX Lジャンボ」 12月3日より 販売開始

シンジェンタジャパン株式会社（本社：東京都中央区、ステファン・ティッツェ社長）は、2011年12月14日に農薬登録を取得した新規水稲用除草剤「アピロトップ®MX ジャンボ」および「アピロトップ®MX Lジャンボ」の販売を2012年12月3日より開始致します。

「アピロトップ®MX」は、スイス国シンジェンタ社で開発された天然除草成分由来の新規除草成分MX（メソトリオン）を配合した初中期一発除草剤です。近年、国内で大きな問題となっているSU抵抗性雑草にパワフルでスピーディーな効果を発揮します。

この度の「アピロトップ®MX ジャンボ」、「アピロトップ®MX Lジャンボ」の販売開始により、水稲の初中期一発除草剤として大変好評をいただいている「アピロトップ®MX 1キロ粒剤 75」および「アピロトップ®MX 1キロ粒剤 51」にジャンボ剤のラインアップが追加されます。

<アピロトップMXジャンボの特長>

- 新規有効成分「MX」（メソトリオン）が、発生後のSU抵抗性雑草（ホタルイ、コナギ）をスピーディーに除草
- 一年生雑草から多年生雑草まで、幅広い雑草をパワフルに長期間抑制
- 水変動に強いピリフタリドが、ノビエの3葉期までしっかり防除
- 優れた自己拡散性により、水田全面にムラなく広がります

MX（メソトリオン）は、2001年にドイツ国で初めて登録を取得しました。すでに、トウモロコシ生産主要各国等で登録を取得し販売され、順調に売り上げを伸ばしています。日本においても2010年に最初のMX（メソトリオン）混合剤が登録を取得し、

すでに数種類の MX 混合剤の販売を開始しています。SU 抵抗性雑草に極めて高い効果を発揮する MX (メソトリオン) を配合した製品は、これらの雑草によるコメの収量減、品質低下、カメムシ等の害虫媒介の助長を防ぎ、コメの生産性向上に大きく貢献すると確信しています。

シンジェンタジャパンは、引き続き様々な MX 混合剤の開発を進めており、全 MX 混合剤で、全水稻面積 160 万 Ha のうち、40 万 Ha の普及を目指しております。

添付資料 1：適用雑草の範囲および使用方法

添付資料 2：製品写真

シンジェンタについて

シンジェンタは、“植物のちからを暮らしのなかに“を企業目的として世界90カ国以上で事業を展開し、2万6,000人超の社員を擁する世界のリーディングカンパニーの一つです。ワールドクラスの科学、グローバルな事業活動とお客様へコミットメントを通じて、作物の生産性向上、環境の保護および健康と生活の質の向上をサポートしています。さらに詳しい情報は、インターネット www.syngenta.com (英語) または、www.syngenta.co.jp (日本語) でご覧ください。

将来の見通しに関する記述についての注意事項

本リリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述は、「見込まれています」、「でしょう」、「の予定です」、「潜在的な」、「計画」、「展望」、「推定」、「目的」、「目標」またはその他これに類似した表現により特定されます。そのような将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確実要素により影響を受けるため、実際の結果と異なる可能性があります。そのようなまたはその他のリスクと不確実性については、シンジェンタが米国証券取引審議会に提出した入手可能な書類をご参照ください。シンジェンタは、実績、前提条件の変化などの要因を反映するための将来の見通しに関するいかなる記述もそれを更新する義務を一切負わないものとします。本リリースの全体または一部は、シンジェンタ AG の普通株またはシンジェンタ ADS の売却もしくは発行を申し出るか、勧誘するものではなく、それらの購入または申込の申し出を勧誘するものでもありません。また、それらの目的のために締結される契約に関してその根拠または拠り所となるものではありません。

本件に関するお問い合わせ先

シンジェンタジャパン株式会社
カスタマーマーケティング部
村上 栄治
TEL：03-6221-3842
MAIL: campaign.jp@syngenta.com

「アピロトップMX ジャンボ」

添付資料 1：適用雑草の範囲および使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ (東北) ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	移植後3日～ ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで	壤土～埴土	小包装(パック) 10個(500g)/ 10a	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	北海道
			砂壤土～埴土				東北

ピリフタリドを含む農薬の総使用回数	プレチラクロールを含む農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数	メソトリオンを含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内	2回以内

「アピロトップMX ジャンボ」

添付資料2：製品写真



「アピロトップMX Lジャンボ」

添付資料1：適用雑草の範囲および使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離(関東・東山・東海)	移植後3日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで	砂壤土～埴土	小包装(パック) 10個(500g)/10a	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	全域(北海道、東北を除く)の普通期栽培地帯及び関東・東山・東海、九州の早期栽培地帯

ピリフタリドを含む農薬の総使用回数	プレチラクロールを含む農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数	メソトリオンを含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内	2回以内

「アピロトップ MX Lジャンボ」

添付資料2：製品写真

